

伊方町農業支援センターだより

Farmer's Communication Magazine For IKATA Member's

町とJA連携強化で更なる農業振興

伊方町農業支援センター運営協議会会長
西宇和農業協同組合代表理事理事長

きの した ちかし
木 下 親



農家の皆様におかれましては、農作業等でご多忙な毎日をお過ごしのことと推察いたします。

さて、29年度産の柑橘販売は、9月以降の相次ぐ台風の影響による記録的な大雨、年明け以降の積雪、低温障害と過去2年間以上に気象の影響を受け、数量不足となり、販売額では2年連続で前年実績を下回る結果となりました。しかしながら計画出荷により、販売価格については21年ぶりの高値販売となりました。偏に皆様方の生産努力と、厳選出荷へのご理解の賜物であると、深く感謝をいたします。数年来、柑橘生産において気象災害が最大の障壁ともいえる実態が継続しており、改めて高品質生産への取組みと併せて、気象災害に強い産地づくりが重要と感じております。

JAでは、去年4月よりJAによる農業経営を開始、優良園地を維持管理し、同時に研修生の実習園として

も活用、平成30年4月には新規就農の研修生に引き継ぎ、新たに6園地を選定し管理を開始いたしました。今後も労働力確保、高品質生産、担い手の確保・育成の取組みと併せて、農業経営事業を活用した研修体制の強化と優良園地の保全に努めます。

一方、農政面に目を向けますと、先の衆議院本会議でTPP11が可決され、今国会での承認が確実となり、日本政府は年内の発行も視野に入れています。アメリカは離脱をしましたが、トランプ大統領は2国間交渉で有利な成果を迫っており、いずれの選択肢でも日本、特に農業にとっては厳しい状況が予測され予断を許さない状況となっています。

このような状況下ではありますが、JAにしろわでは、第8次営農振興計画と中期経営計画の取り組み最終年度を迎えるに当たり、自己改革の基本目標である「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化への貢献」の達成に向けて役職員一丸となって全力で取り組む所存です。

伊方町農業支援センターにおきましても、町とJAにしろわの更なる連携強化より地域農業の活性化に向けて全力で取り組んでまいります。今後とも皆様の変わらぬご理解・ご協力をお願い申し上げます。

CONTENTS

1. ごあいさつ 西宇和農協理事長・支援センター運営協議会会長 木下親氏
2. 平成30年度伊方町支援センター業務と担当及びスタッフ紹介
3. 地域おこし協力隊員の紹介・活動報告(大久保隊員)
4. 青年農業者協議会プロジェクト発表紹介(三崎地区農業後継者協議会)
5. 西宇和みかん支援隊の活動紹介
6. 愛媛県土地改良事業団体連合会表彰<銀章>受章(伊方町土地改良区)ニューフェイス紹介(小中浦 井上隼樹さん)
7. マダニによる感染症にご注意!
8. 女性農業者のみなさんへ農業者年金のご案内

伊方町イメージキャラクター

サボロディー



No.23

企画発行 / 伊方町地域担い手育成総合支援協議会(伊方町農業支援センター内)
〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦 1993-2
JAにしろわ伊方支店 営農管理センター内
TEL (0894) 38-0311 FAX (0894) 38-1063

◆ 瀬戸・三崎地域の受付窓口 ◆
瀬戸支所地域住民室 TEL (0894) 52-0111
三崎支所地域住民室 TEL (0894) 54-1111

伊方町農業支援センター業務内容・スタッフ紹介

| 業 務 | 内 容 | 役 職 | 氏 名 |
|--------------|---|----------|---------|
| ●地域営農に関すること | 中山間地域対策事業、農業担い手支援、農業振興対策推進等に関すること。 | 所 長 | 梶 谷 典 久 |
| ●地域支援に関すること | 補助事業相談指導、鳥獣害対策に関すること。 | 室 長 | 中 田 公 平 |
| ●土地改良区に関すること | 土地改良区の運営に関する業務、土地改良区事務。 | 主 査 | 濱 本 芳 彦 |
| | | 事務補助員 | 田 中 恵 美 |
| ●農業振興に関すること | 地域にマッチした農業振興策の推進に関すること。 | 地域おこし協力隊 | 大久保 玲 香 |
| ●農業委員会に関すること | 農地法に基づく業務、農業経営基盤強化促進法に基づく業務、農業者年金に関すること。 | 次 長 | 田 所 孝 之 |
| | | 主 査 | 堀 内 佳 代 |
| ●営農指導 | 営農指導、補助事業、無料職業紹介、農地流動化、青壮年同志会事務局、女性部事務局、税務指導、農業者年金、労働災害保険、農作業支援、南予用水、伊方町共同防除組合事務局 | 営農指導係長 | 梶 谷 典 久 |
| | | 営農指導員 | 西 川 吾 一 |
| | | 生活指導員 | 岡 田 恵 子 |
| | | 営農指導課 | 松 平 満 |



関連窓口

伊方町役場(支所地域住民室)

瀬戸支所 主事 松本 勇太
三崎支所 主査 中村 吉裕

八幡浜支局 地域農業育成室

主幹 毛利 久志
係長 中川 敦史
技師 岡田聡一郎

JAにしよう (営農指導員)

町見事業所 荒木 幸平
瀬戸出張所 谷本 洸太
三崎出張所 柴田 法久

農業支援センターの場所はこちらです！



役場のとなり「JAにしよう伊方支店営農管理センター」内にあります。



おおくぼ、農業女子はじめました。



4月から伊方町地域おこし協力隊【農業振興部門】に着任しました、大久保玲香（おおくぼれいか）です。

三重県鈴鹿市出身で、趣味は食べること（一応作ることもします！）現在は瀬戸地区の大江に住んでいます。今までは農業とは全く無縁のお仕事をしてきました。日々、伊方町の農業について勉強中です。山へ行き柑橘農家さんの作業を勉強させてもらったり、6次産業化の一種として地域振興センターにて加工品開発の試作をしたりと町内での活動を中心に行っています。先日、伊方町内の3つの生活研究グループの活動に参加させていただきました。

佐田岬はなはなでは三崎生活研究協議会のはるみグループの夏柑マーマレード作りへ。活動の最初はこんにゃく作りから始まったそうです。メンバーのほとんどの方が柑橘農家ということで原材料の果実は持ち寄ってこられています。私は初めてマーマレード作りに参加させていただきましたが、すごい量の果実！！みんなで分担してあっという間に片付いていきます。すごい！！実ほぐし担当の私、追いつかず、種除けの作業も種を見落とすという失態…スイマセン（ ; ▽ ; ）



地域振興センターでは、たんぽぽグループの芋ジャムづくりへ。伊方地区川永田を中心に活動されているみなさんは全員で12人。今回は4名の方と一緒に作業させていただきました。芋ジャムの作成は4年程前から。人気商品で東京の完熟屋さんでも販売されています！！毎月第二日曜日にはきらら館で開催されるメロディー市でもお饅頭やおこわ等の販売もされています。芋ジャムはパンに塗って

から焼くと香りも良くでて芋のほくほく感もあり、美味しいですよ♪

瀬戸地区で活動されている、四つ葉グループの活動へもおじゃましました。瀬戸地区の生活研究協議会の活動は個人で行っているそうです。今回は後日開催される食農教育の打ち合わせ。子どもたちが喜ぶメニューをたくさん考えてくださっています。準備や試作も含め、頼もしい（*’ ▽ ’）当日が楽しみです！



町内の40歳以下の農業者が集まって農業の推進に活躍している団体が町内に2つあります。三崎地区農業後継者協議会と伊方地区青年農業者協議会。

これらの協議会で、年間通して課題研究を実施しています。今回は、八西地区青年農業者プロジェクト発表会で優秀賞に輝いた三崎地区農業後継者協議会の「清見タンゴールを中心とした中晩柑の認知度アップ」の活動を紹介します。

中晩柑の認知度UP!

三崎地区農業後継者協議会



オリジナルパンフレット

清見タンゴールは三崎地区の特産品であり、地区の農業者にとっても経営の軸となる重要な期間作物である。そのため、これらの知名度向上と販売貢献活動は産地活力の維持や地域活性にとって大きな意義があると考えられ、協議会ではこれまでハート清見の開発(H27)や作成手法の検討・晩柑類の知名度調査(H28)など振興に向けた様々な取り組みを行ってきた。今年度はこれまでの取り組みより得られた課題から、より効果的なPR手法の検討と実践を図り、さらなるステップアップを図った。

○実施内容

認知度調査(H28)の結果より、調査対象の地域別(関東・松山・三崎)に認知度に大きな差がみられたことから、これらの理解促進と販売貢献を目的とするパンフレットを作成し配布した(2,500部)合わせて、PR手法を検討し実践を図った。



大学連携によるPR

○結果

パンフレットは関東地区(出前事業:2月)、松山市(同:3月)、八幡浜市(オレンジフェスタ:2月)で計1,200部を配布した。また、同志会が主催する出前事業(フードアナリスト対象:北海道)で500部、三崎(はなはな祭り:5月)で600部を配布した。

関東地区および松山の出前事業では、後継者自ら生徒・保護者らにPRしたほか、松山大学のゼミと協力して講演も行った(松山市:12月)。

後継者が消費者と直接触れ合うほか、多様な機会を設け、清見・中晩柑類の理解促進に努めたことで、新たな消費者の掘り起しにつながるなどPRの幅が広がった。



プロジェクト発表会の様子

西宇和みかん支援隊の活動紹介

西宇和みかん支援隊は、県内はもとより各地から西宇和みかんの担い手・援農者を呼び込み、将来の担い手づくりや安定した労働力確保に向けて、県や市町、JAが連携し「西宇和みかん担い手・援農システム」を確立するために立ち上がりました。平成29年度の取組実績を紹介します。

～平成29年度実績～

労働力確保

■ お手伝いプロジェクト・・・休日の援農

松山等都市部からワーカーを募集し、有償ボランティアによる支援を行う仕組み企業団体の社会貢献活動として援農に参加

ワーカー登録 170名 実績 408名 (33人役増)

■ 真穴みかんの里アルバイト事業・・・短期雇用

全国からアルバイトを募集し、ホームステイで受け入れる仕組み。宿泊施設「マンダリン」のフル稼働により64名のアルバイトが利用。終了後は、三崎地区での収穫アルバイトとして受け入れ

実績 253名 10,000人役 (1,200人役増)

川上・舌田地区にも拡大

■ 労働力産地間連携

繁忙期の異なるJAや産地、団体と連携して安定的に確保する体制構築。お互い連携先産地へ出向き、直接募集する他、募集方法等について情報交換

■ 大学連携活動・・・ボランティア・交流

青年組織等と大学との連携による農作業体験・支援を行う仕組み。

- ・大学サークルとの連携・交流事業（伊方町青年農業者協議会等、松山大学）
- ・川上地区での援農・交流事業（川上青年部、愛媛大学社会共創学部）



移住フェアの様子

担い手確保



フェアでの説明資料（川上共撰）

■ 就農就業セミナーへの出展

東京・大阪で開催される新・農業人フェアや愛媛県が開催する移住フェアへの出展を通じて就農希望者と面談し、1ターン就農者の確保

実績 面談 26名

■ 農業体験の受け入れ

就農希望者に、まずは産地や農業を知ってもらうため、管内各地での農業体験を実施

実績 6名 うち2名が技術研修を開始

■ 担い手支援チームによる担い手確保・育成

就農希望者の集落による技術研修と円滑な営農開始に向け、担い手支援チームを設置し、1ターン就農希望者を受け入れる体制を構築

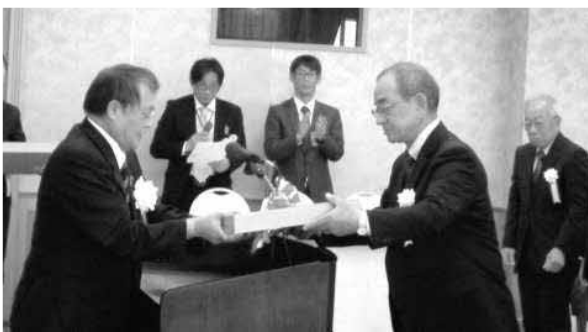
設置集落：川上・三崎・蔵貫・真穴・宮内・八協・大江 7地区
実績 農業体験の受け入れ 1ターン研修生の受け入れ 4地区 5名

愛媛県土地改良事業団体 連合会表彰銀章受章！

伊方町土地改良区

伊方町土地改良区が長年の功績を認められ、愛媛県土地改良事業団体連合会表彰〈銀章〉を受章しました。表彰式は、平成30年2月21日（水）にリジェール松山8階クリスタルホールで、愛媛県土地改良事業団体連合会第60回総会の席上において行われました。

当日は、山本睦夫理事長が出席し表彰状を受け取りました。



◆ 組織運営の状況

昭和31年11月22日、知事認可により伊方町第1、2、3、4、5、6土地改良区として設立後、昭和40年11月30日に伊方町土地改良区として合併認可となり、現在に至る。

当地域は、温暖で日照に恵まれた急傾斜の段々畑を利用した柑橘栽培が盛んで、「温州みかん」などの全国有数の高価値なみかんの産地であり、南予用水事業による一連の施設の完成（平成11年9月末）で、懸案であった農業用水確保が達成され、畑かん施設の多目的利用、園内道などの農業生産基盤の改善、営農労力の省力化により農業経営の合理化・安定化が堅実に図られてきた。

現在は、町と連携した適正な財政運営のもと、南予用水施設等の整備に伴う借入金償還や老朽施設の保全管理を実施している。

NEW FACE

伊方町の新規就農者を紹介！！

いのうえ としき
井上 隼樹 さん

- 年 齢：24歳
- 住 所：伊方町小中浦
- 就 農 年：平成29年4月



| | |
|--------------|----------------------------|
| 自分の性格は？ | やさしい |
| 就農のきっかけは？ | 小さい頃から農作業の手伝いをしていて興味をもったから |
| 農家に対するイメージは？ | 忙しい、休みが自由 |
| 今後の目標は？ | 家を建てること |
| 伊方町に望むことは？ | 若い農業者を増やしてほしい |

マダニによる感染症にご注意！



マダニによる感染症が春季以降増加します。
マダニに咬まれないように注意しましょう！



マダニとは？

- ✓ 森林や草地などの屋外に生息する比較的大型のダニです。
(吸血前3～8mm、吸血後10～20mm)
- ✓ シカ、イノシシ、野ウサギなどの野生動物が出没する場所に多く生息しています。
- ✓ 春から秋にかけて活動が活発になります。
- ✓ 飼い犬等がマダニを付けて持ち帰ることもあります。
- ✓ 飼っている犬や猫から飼い主が感染した事例が報告されています。
- ✓ 皮膚の柔らかいところ(腋の下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭など)を探して咬みつきます。
- ✓ 咬まれると、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)や日本紅斑熱などの感染症になることがあります。



キチマダニ(吸血前)
愛媛県立衛生環境研究所



キチマダニ(吸血中)
国立感染症研究所

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)とは？

【潜伏期間】

- マダニに咬まれて6日～2週間後に発症

【症状】

- 発熱、嘔吐、下痢、腹痛など
- 重症化し、死亡することもあります。
(県内報告では、26人中8人死亡、H30.3.31現在)
- マダニの刺し口が見つからないこともあります。



刺し口

【県民の感染状況】

- ほとんどの県民がSFTSに感染したことがないため、今後ウイルスを持ったマダニに咬まれた場合、感染、発症する可能性があります(H27抗体保有調査結果)。

マダニに咬まれないために！



- ✓ 防虫スプレー(ディート含有)を、肌の出る部分や襟、袖、裾などに噴霧
- ✓ 帰宅後は上着類を家の外で脱ぎ、すぐに入浴してマダニに咬まれていないか確認！

マダニに咬まれたら！！

- ✓ マダニに咬まれても、痛みや痒みは少なく、気付かないこともあります。
- ✓ 吸血中のマダニに気づいたら、手をつぶしたり、無理に引き抜いたりせず、医療機関で処置しましょう。(犬についたマダニも手でとらないで！)
- ✓ 野山に出かけた後に熱などの症状が出たら、速やかに医療機関を受診してください。

ペットもマダニ対策を！



- ✓ 飼い犬等の散歩後はブラッシングし、マダニがついていないか確認！
- ✓ 獣医さんと相談のうえ、定期的にマダニ駆除剤を使用
- ✓ 犬小屋等はいつも清潔に！



老後の備えは **農業者年金** で安心!



女性農業者の皆さんへ あなた自身の年金を!

老後の備えは万全ですか?

現在65歳の日本人の平均余命は、
男性が84歳、女性が89歳です。
女性の老後は男性以上に長い道のりです。
農業者年金受給者はさらに長生される傾向にあります。

女性農業者の長い老後を
しっかりサポートします

農業者の老後の生活の収入は、 国民年金+農業者年金が基本です!

国民年金の支給額は月額最高6万5千円、
夫婦お二人で約13万円です。
一方、高齢農家の家計費は夫婦お二人で
23~24万円が必要となるデータがあります。
→月額約10万円不足!

国民年金の不足分を
しっかりカバーします

家族経営協定を結べば 保険料の国庫補助も 受けられます。

認定農業者で青色申告をしている方と
家族経営協定を結んで農業経営に
参画している配偶者も保険料の
国庫補助が受けられます。

女性の農業経営への参画を
しっかり応援します!

※家族経営協定についての
詳細は裏面をご覧ください。

農業者年金の加入には 農地の権利名義は 要りません。

ご主人だけが農業者年金へ加入して
いたとしたら、先にご主人が亡くなった時、
あなたの老後の支えは国民年金だけに
なってしまいます。
一人一人の備えが大切です。

自らの力で
老後に安心を!

農業者年金に夫のみ加入した場合と夫婦で加入した場合の比較

夫と妻は同年齢で、農業者年金へは30歳で保険料月額2万円で通常加入し、農業者年金加入者について想定している平均余命を考慮し、男性87歳、女性92歳まで生存するとして比較

65歳~87歳の年金額(夫婦)

88歳~92歳の年金額(妻のみ)

| | | | | | |
|-------------------------|-------|------------------------|-------------|-------|-----------|
| ケース1 農業者年金に 夫のみ加入 | 国民年金 | 夫 月額6万5千円 計 月額13万円 | 妻 月額6万5千円 | 国民年金 | 妻 月額6万5千円 |
| | 農業者年金 | 夫 月額4万2千円 | | 農業者年金 | なし |
| 合計: 月額17万2千円 | | | 合計: 月額6万5千円 | | |
| ケース2 農業者年金に 夫婦で加入 | 国民年金 | 夫 月額6万5千円 計 月額13万円 | 妻 月額6万5千円 | 国民年金 | 妻 月額6万5千円 |
| | 農業者年金 | 夫 月額4万2千円 計 月額7万7千円 | 妻 月額3万5千円 | 農業者年金 | 妻 月額3万5千円 |
| 合計: 月額20万7千円 | | | 合計: 月額10万円 | | |

※農業者年金の試算額については、65歳までの運用利回り2.5%、65歳以降の予定利率は0.20%として行っています。
※予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、平成29年度は0.20%となっています。
※各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。